

Ⅲ. 自由意見

地域活動や福祉についての自由意見は 290 件（男性 106 件、女性 184 件）の記入があった。そのうち小学校区ごとに意見を要約、抜粋して下記に記載する。また、要約については、一人で多数の内容の意見が記載されている場合は、内容ごとに件数をあげている。

1. 第一小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
地域活動についての疑問	9	福祉制度が整ってきた	1
子育て環境を良くしてほしい	5	民生委員の人選について	1
福祉支援を公平に	5	公共施設を整えてほしい	1
福祉の充実を	4	合併問題がなくなり残念	1
ボランティア活動をしているの疑問	2	新旧の住民の交流について	1
ボランティア活動に感謝	2	災害時に対する不安	1
教育環境を整えてほしい	2	小学校区の分け方に疑問	1
介護保険を公平に	2	介護問題について不安	1
福祉業者の不正のチェックを	2	合計	42
交通ルールを守ってほしい	1		

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 男性

障害者でも、普通の会社で働き、車の運転もできる人が、1 級の障害でタクシーの無料券を持っているのに、中級の診断でタクシーの無料券もでなくて、家族に運転する人がいない人もいます。本当に困っている人を把握してください。

30～39 歳 男性

地域の魅力を感じられる活動や政策が少ない。若い人が多く住みたくなるようなまちづくりを希望します。もう少し住民の声を聞く場をつくるべきではないですか。

30～39 歳 女性

一人暮らしや高齢者の夫婦の世帯が多い。ボランティア活動をしているが、最初は感謝の言葉も聞かれたが、今は当たり前のように思われる人もいます。仕事、家庭、ボランティアで自分の時間がなく、自分のことを犠牲にしてまで何かをしなくてはいけないのかと最近疑問を感じている。

40～49 歳 女性

介護保険が 40 歳以上だけが納めることについて疑問。また、福祉サービスの情報提供をわかりやすく市民伝えるようにしてほしい。

40～49 歳 女性

高齢者のことを考えるのは大切なことですが、将来を担う子どものことを考えてほしい。学校の校舎はボロボロなど、お金を使う部分と全く力を入れない部分があるのはなぜですか。

2. 第二小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
地域活動についての疑問	8	図書館に新書を増やしてほしい	1
子育て環境を良くしてほしい	5	市民講座を増やしてほしい	1
新旧の住民の交流が難しい	3	公共施設の休館日が多い	1
高齢者が参加しやすい活動を	3	公民館を自営業者に安く開放してほしい	1
福祉の充実を	2	福祉活動に参加したい	1
税金が高い	2	市主催の子ども向けのイベントに感謝	1
税金の用途について	1	福祉が必要な人の意見を重視すべき	1
公共施設のバリアフリー化は整っている	1	市役所の対応について	1
関西空港のPRを活発に	1	教育環境を整えてほしい	1
交通ルールを守ってほしい	1	福祉の情報提供を広く	1
災害時に対する不安	1	合計	39
まちの美化問題	1		

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 男性

路上駐車が多く、大変危ない。

30～39 歳 男性

関西空港が近いことをもっと市をあげてアピールすべき。税金が高く、市が赤字だというイメージが強くあるので、もっとクリーンなイメージを出すべき。

30～39 歳 男性

自治会の活動が全くないに等しい。長生会の方などから、昔からの知恵などを子どもに伝えるような定期的な活動の機会がほしい。

40～49 歳 男性

地域活動は仕事によって参加できないことがあることを理解してほしい。土日祝でも仕事がある人もいます。休んでまで参加というのは協力するということにはならないと思う。

40～49 歳 女性

子どもへの対策が不十分。小中学校の校舎の老朽化や設備施設の問題は、子育てをこのまちでしたいと思えない。泉佐野市の将来を考えるなら、もっと子どもたちに関することを積極的に行ってほしい。

60～69 歳 男性

シニアのためのスポーツの場所、活動の内容が少ないように思う。高齢化社会に向けて積極的に取り組んでほしい。

60～69 歳 女性

災害時の対応についてもっと行政からのアプローチが必要だと思う。市民の安全、安心は行政の姿勢にかかっているという自覚をもってほしい。その上で私たちが協力体制をとっていけると考えています。

3. 第三小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
福祉の情報提供を広く	3	福祉が身近でない	1
安全なまちづくりを	1	コミュニティバスの運行と運転について	1
野良猫が多い	1	市民講座を増やしてほしい	1
図書館に新書を増やしてほしい	1	財政を立て直してほしい	1
合計			10

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 女性

アンケートを通して、自分が地域活動や福祉について無知だということを感じさせられた。より多くの情報をわかりやすく、興味をもてるような方法で提供してもらいたいと思いました。

20 歳代以下 女性

7 時ごろでも周りは暗く、痴漢にあったり、怖い目に何度かあいました。街灯を増やすとか死角になりそうな木の茂みなどをなくすなど、安全なまちにしてほしい。それから、コミュニティバスの運転コースを見直してほしい。運転も少し荒い気がします。

30～39 歳 女性

子どもが小さい為、子どもの会があっても疲れるのであまり顔を出しません。もう少し子どもが大きくなると行くと思いますが。福祉は、まだ自分には必要ないものと思っている。どういうものがあるのかも詳しくはわからない。

50～59 歳 女性

市報を見ても、参加できる新規講座がなく、又、図書館に行っても本がどんどん少なくなって、予算がないとはいえ、寂しいかぎりです。ボランティアも参加したいと思いますが、一人ではなかなか入っていけないのが現状です。

50～59 歳 女性

介護をしているので、多くの時間を提供することができません。少しの時間でもできることがあるのなら、希望の時間帯や具体的にどのようなことができる人などということがわかれば参加しやすいのではないかと思います。

60～69 歳 男性

地域福祉も重要であるが、今はまず、市の財政を立て直すべきではないか

4. 日新小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
子育て環境を良くしてほしい	7	まちのバリアフリー化を望む	1
財政を立て直してほしい	5	介護ヘルパーの質について	1
安全なまちづくりを	4	災害時に対する不安	1
税金が高い	2	福祉活動に参加したい	1
人権問題について	2	地域活動についての疑問	1
コミュニティバスの運行について	2	公共施設の休館日について	1
まちの美化問題	2	高齢者の活動について	1
福祉支援を公平に	2	災害に対する不安	1
教育環境を整えてほしい	2	交通ルールを守ってほしい	1
有償ボランティアについての疑問	1	市民意識調査への疑問	1
民生委員の役割について	1	高齢者の生活不安	1
税金の用途について	1	合計	42

【自由意見の要約】

20 歳代以下 女性

介護ヘルパーの質の向上を望みます。

30～39 歳 女性

子どものための行事や施設をもっと充実させてほしい。他市に比べて決して子育てしやすい市とはいえないと思います

30～39 歳 女性

福祉について、切り捨てるべきではないところを切っているのではないのでしょうか。文化を切り捨てる、再びそれを育てるのにどれだけの歳月と労力が必要です。

40～49 歳 女性

地域の子ども会や青少年育成活動についてですが、少子化や母親の就業率が高くなり、役員や委員などの人選にも困り、無理矢理人を決めても十分な働き、活動が期待できません。そこで、各地区に選任の市の職員を担当させ、活動を支援するという事はできないのでしょうか。活発な活動が行えるのではないのでしょうか。また、高齢者が生きがいと楽しみを持って生活するために、身近に利用できる貸し農園を市が提供するなどし、情報も充分に行き渡るようにしてほしいです。

50～59 歳 男性

夜は暗く、外出するのが危ないので、外灯を増やしてほしい。また、川にごみを捨てられて汚れているので、川の清掃等をして、住みよいまちにしてほしい。

60～69 歳 男性

本当に困っている人のための福祉に税金を使う事はいいと思うし、そのための増税は仕方がないでしょうが、その前に、徹底的に無駄をなくすことが大事ではないのでしょうか。

5. 北中小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
福祉の充実を	5	交通ルールを守ってほしい	1
ボランティアを活発に	2	福祉の情報提供を広く	1
財政の立て直しを	2	国際都市として脱皮を	1
安全なまちづくりを	2	災害時に必要なノウハウを学ぶ機会を	1
市役所での対応について	2	介護問題についての不安	1
教育環境を整えてほしい	2	市民意識調査への疑問	1
地域活動の必要性がない	1	福祉支援を公平に	1
福祉制度が整ってきた	1	高齢者の就労問題	1
ボランティアの情報提供を広く	1	合計	25

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 男性

市内の福祉施設での、社会見学会や運動会など、交流会の内容を見直してはどうかと思います。

20 歳代以下 女性

どのような地域活動や福祉をしているかわかりませんが、人々が暮らしやすいように色々な良い活動をしてほしいと思います。私も何か協力できることはしていきたいと思います。

30～39 歳 女性

残念ながら、地域事業にはあまり興味がありません。子どもがいるわけでもなく、両親も健康なので、現在は全く福祉を必要としていません。でも、そんな私たちにも興味を持てるような地域福祉が育まれていくことを望みます。

40～49 歳 男性

関西空港ができてから、泉佐野市にはよその地域からの人々が増えているのではないのでしょうか。外国はもちろん、関東や東日本の考え方やしきたりが違う人々のことをもっと考えてはいかがでしょうか。泉佐野市は国際都市です。なのに力強さがないと思います。他の地域からきた人たちを受け入れ、いいものを吸収し、脱皮してはいかがでしょうか。

40～49 歳 女性

地域活動や福祉に関する内容はオープンでなさすぎる。ボランティア活動をしていこうとする人たちへの情報を集めやすくしてほしい。

60～69 歳 女性

あまり福祉に頼って、仕事のできるような人でも福祉の世話になっている人が多い。これでは赤字も増えると思う。できるだけ自分の力で生きることを考えたほうがいい。

6. 長坂小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
地域活動についての疑問	8	ボランティア活動についての疑問	1
人権問題について	3	コミュニティバスについて	1
財政の立て直しを	3	交通ルールを守ってほしい	1
福祉の充実を	2	下水道の整備を	1
公民館の利用法について	2	地域活動をしている人に感謝	1
福祉の情報提供を広く	2	介護保険についての不満	1
災害時に対する不安	2	教育環境を整えてほしい	1
高齢者の生活不安	2	心に余裕が必要	1
医療保険について	1	健康診断の復活を	1
介護保険についての疑問	1	合計	35

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 女性

福祉について充実している地域とそうでない地域に差がありすぎる。財政難についてのテレビを見たが、全体的に福祉を廃止する方向で検討しているということだが、他に税金の無駄使いはいろいろあるのではないかな。

30～39 歳 女性

地域活動や福祉でも最近は「知っていたら得する」のではなく、「知らなければ損をする」ことが多いような気がします。広報活動をもっと活発にしてほしい。

40～49 歳 女性

駐車違反の取締りを厳しくしてほしい。災害が起こった時など邪魔になる。

60～69 歳 男性

市で予算をつけたらすべて使い切るのではなく、残ったものはプールできる条例を作る。町会への補助金をなくす。公民館活動に参加していますが、次にどのような行事をすればいいか困っている現状で、一部の人が集合し、集会している場所になっている。また、災害時に避難場所へスムーズに行けるのか、休日などに職員が受け入れてくれるのかなど疑問がある。

70 歳以上 女性

地域活動や福祉に熱心な方には感謝していますが、個人のプライバシーを侵害する恐れがないか、十分注意して頂きたいと願っております。

70 歳以上 女性

70 歳台になると、家族も少なくなったせいもあり、病気で倒れた時や地震の時などのことを考えるととても恐ろしくなります。頼れる家族がいない方たち同士の集いなどがあれば、仲間ができていいと思います。

7. 日根野小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
財政の立て直しについて	5	福祉は日頃の気遣いから	1
子育て環境を良くしてほしい	4	障害者の生活不安	1
福祉の充実を	4	図書館の利用時間について	1
福祉支援を公平に	3	地域活動の充実を	1
安全なまちづくりを	3	行政サービスの充実を	1
自治会がない	3	福祉活動に参加したい	1
まちのバリアフリー化	2	病院が少ない	1
地域活動についての疑問	2	ボランティア活動に参加しやすい体制を	1
福祉の情報提供を広く	2	介護保険を公平に	1
交通ルールを守ってほしい	2	警察力の強化	1
世代間交流について	2	下水道の整備を	1
市民意識調査への疑問	2	新旧の住民の交流について	1
転勤族なので地域活動参加しづらい	1	違法駐輪について	1
		合計	48

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 男性

点字ブロックに迷惑駐輪が多いので厳しく取り締まってほしい。駅前治安が悪いので何らかの対策をとってほしい。図書館の利用時間が 10 時から 17 時までなので、学校や仕事がある人は利用できない。

30～39 歳 女性

住宅地が増えているのに子どもが通う幼稚園、保育所がなく、遠くの幼稚園に通わなくてはならないなど、きちんと考えてくれているのか疑問です。

30～39 歳 女性

福祉にかかられている人がたくさんいると思いますが、きちんと審査されているとは思いますが、書類や形にとらわれなくて、いろいろな視野から見てほしい。

30～39 歳 女性

子どもの遊べる公園を増やしてほしい。踏み切り付近の路上駐車は通学児童の危険につながるので、減るような活動をしてほしい。

60～69 歳 女性

福祉は、身近な人が身近なことから気づいて、行政にまで切れることない継続網があればいいと思います。家族からその家族を目にした人へ、そして次の人へと信頼とスピードと助け合いがあれば本当にいいと思います。行政まで届かないのは、一人暮らしが多くなっているのも原因ではないでしょうか。

60～69 歳 女性

昔の日本のように、子どもたちの遊び場所があると、高齢者も自然に外に出てみたくなるのではないのでしょうか。

8. 長南小学校区（長滝地区）

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
子育て環境を良くしてほしい	4	福祉の情報提供を広く	1
まちの美化問題	3	世代間交流について	1
地域活動についての疑問	2	福祉関連施設の充実	1
ボランティア活動に感謝	1	住宅事情について	1
ボランティア組織の連携について	1	財政の立て直しを	1
新旧の住民の交流について	1	福祉の充実を	1
福祉について、プライバシー保護を	1	合計	20
近所付き合いについて	1		

【自由意見の抜粋】

30～39 歳 女性

子どもがいるので、身近で気になるのは子どものことです。学校生活は子どもの性格や人格、人生を左右する程の場であるので、小中学校の時期はとても大切な時期です。

40～49 歳 男性

強風になると、隣から木の葉がたくさん入ってきます。このようなことは、どこに相談したらいいのかわからない。また、犬のフンにも困っている。片付けない飼い主には、罰金を設けるなどの法を定めてほしい。

40～49 歳 女性

福祉関連施設や色々な支援センターがあるが、半分以上は行ったことがない。誰でもが気軽に行けて、交流できるような関係になればと思う。せめて施設見学などをして市民のより多くの人に関心を持ってもらえるようにしてはどうですか。

50～59 歳 女性

高齢者の介護を重視するよりも、いかに生き生きと暮らせるかを考える必要があると思う。

50～59 歳 女性

住んでいる地域は新興住宅で、昔ながらの町会や自治会があるところなので、これから、ここの風習に慣れていけばと思っております。また、福祉に関しては、やはりサービスを受ける人たちのプライバシーをしっかりと守って頂きたいと思います。

60～69 歳 女性

お金がないので、無理に税金を使って色々なことをするより、普通の市の財政になるようにしてほしい。今のままでは不安です。

70 歳以上 男性

地区福祉委員を大切に育て、福祉サービスを充実させることが必要だと思う。

9. 長南小学校区（南中地区）

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
ボランティアの情報提供を広く	2	まちの美化問題	1
子育て環境を良くしてほしい	2	地域活動についての疑問	1
病気による生活不安	2	財政の立て直しを	1
税金の用途について	1	福祉関連施設の充実	1
税金が高い	1	福祉支援を公平に	1
高齢者の生活不安	1	講座などの時間の見直し	1
ボランティアを経験しての感想	1	近所との親睦について	1
家庭訪問をしてくれる人がいて心強い	1	住宅事情について	1
安全なまちづくりを	1	公共料金の値上げについて	1
悪臭問題	1	合計	22

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 女性

青少年会館へ補助指導員としてボランティアをしたことがあります。将来教員になりたいので自分のためにも、子どもたちとふれあうことは大事だと思います。また機会があればやってみようと思います。

20 歳代以下 女性

インターネットで社協やボランティアの検索をしても情報がありません。福祉に関する施設のこともわかりません。もっと福祉に関する情報を提供してほしい。情報提供の雑誌の発行などをしてほしい。また、地域で火災や災害時の時の町内放送が聞き取りにくい。もっとわかりやすくしてほしい。

30～39 歳 男性

地域活動は基本的に地域の個々が行うものなので、行政の介入は必要ないと思います。最近、勘違いしている人が多すぎます。ただでさえ財政が厳しいというのに、なぜ行政に負担を求める必要があるのですか。行政は、少しでも住民の税負担を減らす努力をしてください。

30～39 歳 男性

仕事が忙しく、地域の活動の参加はできません。具体的にこういう事をしてくれるボランティアを募集するなど、情報を市報や回覧板に載せたらいいのではないのでしょうか。それから、近隣に公園が全く無く、子どもたちは道路で遊んでいます。遊具などはなくても、公園整備された土地があればと思います。

40～49 歳 女性

税金が無駄にならないように本当に必要な人に必要な時にサービスをしてほしい。実態をよく把握してください。また、働いている人でも、色々な活動に参加できるように、公民館などの講座の時間帯を考えてほしい。

70 歳以上 男性

近所との親睦をはかるのは、まずは挨拶からではないでしょうか。

10. 上之郷小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数
地域活動や福祉について知らない	3
介護時にお世話になった人へ感謝	1
地域活動についての疑問	1
まちの美化問題	1
不況による生活不安	1
交通ルールを守ってほしい	1
介護保険を公平に	1
合計	9

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 男性

路上駐車を取り締まりの強化を希望します。

20 歳代以下 女性

地元で活動することがほとんどないので、あまり地域活動や福祉については知らないというのが現状です。

30～39 歳 女性

高齢者を介護している世帯に対する今の介護認定は大変不満を感じています。家族も高齢化してきており、とても在宅での介護は困難な部分があります。でも今のサービスはそういう人たちに充実した日々が送れるようになっているのでしょうか。

30～39 歳 女性

福祉やボランティアというものにあまり身近で関わっていないのでピンとこないというか、知らないことが多いので、何と答えていいのかという部分はかなりあります。「何か人のためにできれば」と思うことはみんなあると思うのですが、方法を知らない人が多いのではと思う。頼まれもしないことは、やりにくいものです。

50～59 歳 女性

数年前に夫の両親を自宅介護し、その間に地域の方々や行政、施設の方々にはお世話になり感謝しています。そのお礼に何かの形でお返しができればと思い、ネットワークに在籍しました。今後、援助が必要な方がいらっしゃれば、そっと手を差し伸べられればと思っております。

70 歳以上 女性

色々な地域活動があるようですが、一般にはあまり知られていないような気がします。一部の人ががんばっておられるようですが、参加の糸口が無く、誰もが気軽に参加できる状態ではない。方法もわからない。一人一人が気軽に集まれるようにならないといけないと思います。

11. 大木小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数
地域活動や福祉について知らない	1
合計	1

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 女性

高齢者と同居していますが、面倒を見てくれる人もいるので、地域の福祉活動に関しては知らないことが多いと思いました。大木地区は、市の福祉センターが遠いので、近所の高齢者の方たちは、送迎してくれる民間の施設を利用していることが多いようです。社会福祉協議会や地区福祉委員会などたくさんのボランティア活動をされている団体があるようですが、どのような活動をされているのか、具体的にはよくわかりません。

12. 佐野台小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
ボランティアの情報提供を広く	2	高齢者が健康を維持するための活動を	1
福祉の充実を	2	子育て環境を良くしてほしい	1
地域活動についての疑問	2	福祉支援を公平に	1
コミュニティバスの運行ルートについて	1	健康のため、町会の福祉活動に参加している	1
コミュニティバスの存続を	1	下水道の整備を	1
医療と福祉の連携について	1	地域活動や福祉について知らない	1
まちのバリアフリー化	1	教育環境を整えてほしい	1
介護問題について不安	1	合計	18

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 男性

子どもの医療費や、高齢者の介護支援などに力を入れてほしい。

20 歳代以下 女性

地域活動は、勤労者も参加できるような、時間帯の設定をしてほしい。福祉については、各家庭や個人による差は確実に存在するので、柔軟な対応ができるようにしてほしい。

40～49 歳 男性

ボランティア活動の情報や機会を与えて頂ければできる範囲での参加を考えます。

40～49 歳 女性

仕事が忙しく、地域活動には全く参加していませんし、これからも参加は困難です。ただ、仕事が医療関係の為、福祉には関わっていますが、やはり医療面と福祉サイドとの密な連携がとれていないように思う時が多々あります。多かれ少なかれ福祉の力を利用される方は、身体、精神的に医療を要する方が多く、正しくその方々の体調、病状などを知ることが正しい福祉につながる人が多いですが、徹底されていないとよく感じます。特に医療と介護は切り離せず、横のつながりがとれるような体制があればと痛感します。

40～49 歳 女性

現在、要介護で病院に入院中の母がいます。医療費や食費は年金額に応じて減額していただき、助かっていますが、オムツ代や病衣、その他の負担が大きく、わずかな年金だけではやっていけません。何か対策をお願いします。

60～69 歳 男性

これからの高齢化社会に向けての提案です。市民の健康、高齢者の介護予防のために、60 歳以上の市民を対象に「健康教室」「寝たきり予防教室」などの講座や実習を行う。講師などは保健センターの保健師や総合体育館の専門スタッフ。体力もつくし、生きがいや友達もできるのではないのでしょうか。修了生は、シルバーボランティアのサポーターになって今後の講習会などの支援をしていく。高齢者が健康になると、医療費の節約にもなるのではないのでしょうか。

13. 末広小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
福祉の充実を	7	財政の立て直しを	1
ボランティアの情報提供を広く	2	福祉の情報提供を広く	1
安全なまちづくりを	2	健康管理は自分です	1
教育環境を整えてほしい	2	就労支援について	1
地域活動についての疑問	2	市の事業の結果の報告を	1
ボランティアの費用について	1	地域活動や福祉について知らない	1
増税反対	1	福祉支援を公平に	1
年金がもらえるか不安	1	コミュニティバスの運行ルートについて	1
地域活動や福祉の具体性がない	1	講座などの場所の見直し	1
交通ルールを守ってほしい	1	合計	30
子育て環境を良くしてほしい	1		

【自由意見の抜粋】

20 歳代以下 女性

高齢者や障害者が安心して住める地域になるように一人一人が心がけるべきだ。

20 歳代以下 女性

福祉については他の都市を見習うべき点がたくさんあると思います。よりよいサービスを期待しています。

30～39 歳 女性

行政・福祉サービスについて、あまり知識がないことを自覚しました。これを機に目を向けようと思うので、情報の提供を充実させてほしい。

30～39 歳 女性

行政サービスや地域活動、ボランティア活動など、種類がたくさんありすぎてややこしい。若い世代の人たちにもわかりやすく、簡単で、誰にでも参加できるようなPRや情報の提供があればいいと思う。

30～39 歳 女性

子どもや高齢者に対しての事件が多い。子どもたちや、独居の高齢者に声かけをしてほしいと思います。特に地元の人ではない場合は、なかなか人の中へ入って行きづらいかたもいらっしゃいます。人と人のコミュニケーションが解決方法のような気がいたします。

50～59 歳 女性

安全な生活ができるようにしてほしい。道路がガタガタなので、車椅子が動かしにくい

70 歳以上 男性

現在、マンション暮らしですが、住民は若い人が多く、地域活動に熱意はあっても、時間や経済面で参加は難しいことが多いようだ。

14. 中央小学校区

【自由意見の要約】

内容	件数	内容	件数
福祉の充実を	3	年金で生活できるか不安	1
地域活動についての疑問	3	将来の生活に不安	1
まちの美化問題	3	コミュニティバスの運行ルートについて	1
子育て環境を良くしてほしい	2	市役所の対応について	1
財政の立て直しを	2	教育環境を整えてほしい	1
災害時に対する不安	2	国際都市としての自覚を	1
高齢者の活動について	2	健康診断の無料化を	1
安全なまちづくりを	2	福祉の事がわかった	1
新旧の住民の交流について	2	福祉支援を公平に	1
自治会がない	1	合計	31

【自由意見の抜粋】

30～39 歳 女性

うちには高齢者がいますが、最近では部屋に引きこもり気味です。家から歩いて行けるような場所に、高齢者の方々が集うような場所があればいいのと思っています。

40～49 歳 女性

市内から転居して2年、まだ地域に参加しているという自覚はありません。新しい家が立ち並び、地域とのつながりが難しくなっていますが、高齢になった場合や、災害時など、うまくコミュニケーションがとれるようにと考えていますが、人とのつながりは、簡単に作れるものではありません。その手助けを市が中心になって行ってくれるといいなと思います。

50～59 歳 男性

いつ発生するかわからない地震や災害時の安全なまちづくりの活動は重要だと思うが、福祉（介護サービス）に関しては過剰ではないか。税金のかかるサービスはもっと慎重に行ってほしい。

60～69 歳 男性

年一回の健康検診を有料化したが、健康保険を何十年も使ったことがなく、健康を保持してきた者に対しては無償で検診をしてほしい。年一回の検診で、健康管理をしているのに、有料になったら検診にも行かない人が増えるのではないか。今の福祉は、自分で健康を保持している者にとってはおかしい。検診の有料化については考えて頂きたい。

70 歳以上 女性

高齢者の病気はある程度予防によって医療のお世話になることを軽減できるのではと思います。現在の健康増進センターの活動は、狭き門です。幅広く多くの方が参加できるようになればと思っています。